

# 豊かな心

福島市総合教育会議（10/14）配付資料

## 1. 目指す姿

郷土への理解、誇りと自信、将来への「夢」と「志」をもち、望ましい人間関係の中で「独り立ち」に向け、確実に歩んでいます。

## 2. 基本方針

- (1) 豊かな人間性・社会性をはぐくむ体験活動を推進します。
- (2) 自己実現を図る教育活動を推進します。
- (3) 一人ひとりの内面に根ざした道徳教育を推進します。
- (4) 一人ひとりと向き合う支援体制を充実します。

## 3. 各種施策の実施状況及び成果、課題（現 教育振興基本計画の検証作業）

「豊かな心」については、郷土への理解、誇りと自信、将来への「夢」と「志」をもった児童生徒の育成を目指し、3年間を通じた系統的なキャリア教育である「中学生ドリームアップ事業」やいじめや不登校などの早期発見・早期対応に向けた「心のケア推進事業」等の各種事業に取り組んでおります。

成果としましては、児童生徒一人ひとりに将来に向けての「夢」や「志」をはぐくみ、郷土への誇りと自信を持たせるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等を活用した相談体制の確立により、児童生徒、教職員、保護者に対する教育相談の充実が図られてきております。

課題としましては、小1プロブレムや、中1ギャップを克服し、不登校児童生徒を減らし、新たな発生を抑制していくとともに、いじめを許さない学級・学校づくり、互いに高め合う温かな学級・学習集団づくりの取組をさらに継続していくことと捉えております。

## 4. 基本方針を推進・実現するための主な重点事業

### (1) ふくしま・ふれあい・夢ぷらん事業

全市の小学校を対象に、児童が地域や学校の実態に応じた体験活動に積極的に取り組み、地域の自然や文化、人々とふれあうことにより特色ある教育活動を実施する。

## (2) 中学生ドリームアップ事業

中学2年生における連続した5日間の職業体験活動を中心に、進路指導も含めた1年生の事前指導、3年生での事後指導に系統性と計画性を持たせた特色ある教育活動を実施する。

## (3) 幼・保・小・中連接推進事業

幼稚園、保育所、小学校、中学校が子どもの連続した成長を見通した指導を実施することにより、小1プロブレムや中1ギャップを克服し、確かな学力や豊かな心を育成する。

## (4) 特別支援教育推進事業

一人ひとりの障がいの状況に応じた適切な教育的支援や支援体制の整備・充実を図るため、特別支援教育協力員・支援員の配置や巡回訪問、研修会等の支援を行う。

## (5) 心のケア推進事業

教育実践センターにスクールカウンセラーを配置するとともに、学級の満足度を調査し、分析を生かした学級経営により一人ひとりの心の状態に寄り添った温かな学級経営を推進する。

## 5. 主な指標

指 標 名		現 状 値 (H26)	目 標 値 (H32)	説 明
児童が体験活動に積極的に取り組むなど、地域の実態に応じた特色ある活動を実施した小学校の割合		79%	100%	アンケートにより、全小学校において、特色ある活動を展開し、実践成果を広報したかどうかをはかる指標です。5年間で推進することを目指します。
将来の夢や希望の醸成度の評価		87.5/100点	90/100点以上	職場体験活動後に実施する学校アンケートにより、夢や希望をはぐくむことができたかをはかる指標です。市内20校による達成値が90点以上になることを目指します。
不登校（小・中学校における年間30日以上長期欠席）児童生徒出現率	小学校	0.38% ※全国 0.39%	0.30%	児童生徒一人ひとりのよさが生かされ豊かな人間関係を築いているかをはかる指標です。小学校の長期欠席者出現率を0.30%にすることを目指します。
	中学校	3.60% ※全国 2.76%	2.60%	児童生徒一人ひとりのよさが生かされ豊かな人間関係を築いているかをはかる指標です。中学校の長期欠席者出現率を2.60%にすることを目指します。
不登校（小・中学校における年間30日以上長期欠席）が改善された割合（復帰率）	小学校	17人 (32.7%)	80.0%	不登校を克服し学校に復帰する心を育て温かなかかわりがなされているかを図る指標です。小学校の復帰率を80.0%にすることを目指します。
	中学校	90人 (31.7%)	80.0%	不登校を克服し学校に復帰する心を育て温かなかかわりがなされているかを図る指標です。中学校の復帰率を80.0%にすることを目指します。